

## 一体彼らはどんな論議をして どんな話題に熱くなるのか？

ここからは、実際に今年の1月23日に放送された番組の一部の様態を誌上再現してみる。一体、彼らはどんな言葉で、何を議論しているのか？ そんな、我々日本人が最も気になる部分を詳細に紹介したいと思う。

まずは、出演者から見てみよう。

●司会者；  
フラウヴィオ・ブラド

●レギュラーコメンテーター；  
ヴァンデルレイ・ノゲイラ（ラジオ局  
ジョヴィン・パンの名物ピッチレポーター）、  
シッコ・ランギ（番組に欠かせない熱血コリンチャン・ジャーナリスト）、  
フェルナンド・ソレラ（有名な実況中継ナレーター）、  
ダウモ・ベッソア（著名コメンテーター）、  
ミシェリ・ジアンネラ（毎晩7時からのスポーツ  
ニュース番組「ガゼッタ・エスポルチ  
ヴァ」の司会者）  
●ゲスト出演；

ジバ（ボルトゲザ監督）、ルイス・  
ジ・パウラ（サン・カエターノ会長）、  
リカルジーニョ（コリンチャンス）、  
アヂウ（元サッカー選手）、セルトン（ボ  
クシング世界チャンピオン）

では次に、いよいよ議論する場面を誌  
上再現してみる。まずは、1月21日に行  
われたサンパウロ対サン・カエターノの  
サンパウロ州選手権のダイジェスト映像  
が流れた後の場面である。

## 実際の討論の様態を誌上再現！

# 自らの意見を包み隠さずストレートに表現！

なかなか日本では目に触れることの出来ないサッカー討論番組の一部の様態をここで再現する。  
果たして、彼らは何について語り合っているのか、どんな話題で議論をかわしているのだろうか。  
人気番組「メーサ・ヘドンダ」の協力の下、生放送された部分をここにそのまま掲載する。



（サンパウロFCのスター選手に成長し  
たミネイロについての話題）

ナレーション：攻撃的ボランチとして、  
日に日にサポーターから大きな信頼を勝  
ち得ているミネイロ。昨年のFFA世界クラ  
ブ選手権での決勝点が際立った。このサ  
ン・カエターノ戦でもゴールを決めた。  
サンパウロ州選手権を、サン・カエター  
ノで2004年に、サンパウロFCでは2005  
年に優勝し、今年優勝すれば彼自身3連  
覇の快挙となる。土曜日の試合では、こ  
のチームのスターに対し、モルンピース  
タジアムではサポーターが、「ミネイロを  
代表に！」と、大コールが巻き起こった。

（VTRで試合後のミネイロのコメント  
が流れる）

「どんな選手だって代表は夢だ。僕もそ  
れは変わらない。そうなるように頑

張っている。サンパウロFCは今すごく調  
子が上がってきている。チームの皆に代  
表のチャンスが出てきたということだ」  
（スタジオにカメラが戻る）

フラウヴィオ：誰もがミネイロのことを  
大好きだ。人間としてもプレーヤーとし  
ても素晴らしい。ジバ（ボルトゲザ監  
督）はミネイロをどう評価する？

ジバ：ゲーム中、絶対に自由にさせちゃ  
いけない要注意な選手だね。ポンチ・ブ  
レッタ、サン・カエターノと続いて、今  
もサンパウロでとてもいい仕事をしてい  
る。代表に呼ばれてもおかしくない選手  
だと思う。

フラウヴィオ：アヂウ、あなたは元スト  
ライカーだけど、ミネイロをどんな選手  
だと思う？

アヂウ：守備だけに留まらず、攻撃もで

きるボランチだね、モダンサッカーに相  
応しい選手だよ。しかも、ここぞとい  
う時に非常に役立つ。3月1日のロシア戦  
に招集されてもおかしくない、とてもす  
ばらしい選手だと思うよ。

フラウヴィオ：問題はいろいろない選  
手が現れることだ。パレイラ監督も困っ  
ているだろう。

アヂウ：きっと、あのポジションには、  
パレイラはエヂミウソンを呼ぶだろう。

フラウヴィオ：エヂミウソンはとてもい  
い選手だ。システムの中で、2つも3つ  
も役割をこなすことができる。戦術的に  
非常に優れている選手だね。2002年ワ  
ールドカップ優勝メンバーでもあるしね。

ジバ：欧州での豊富な経験もある。  
ヴァンデルレイ・ノゲイラ：大事なこと  
を忘れちゃいけない！ ブラジルはワー

ルドカップまでにたった1試合しか親善  
試合をしないんだ。それが3月1日のロ  
シア戦だ。これはオフィシャルスポン  
サー、ナイキのツアーの一環である。1  
ゲームすることで150万ドルをナイキから  
受け取るようになっていく。その後、ス  
イスに移動して、簡単な練習試合をする  
だけ。すると、すぐにワールドカップが  
始まるんだ！（ここでCMの時間）

CMがあけて、今度は同じサンパウロ  
州選手権から、パルメイラス対モジ・ミ  
リン戦について。エジムンドが手でゴール  
した問題のプレーをVTRで確認。ア  
シスタントレフェリーがゴール取り消し  
の合図を出し、エジムンドにイエロー

カード！ その後、試合のダイジェスト  
映像が流れ、最終スコア2-1で、パル  
メイラスが4連勝を飾ったことを伝えて、  
スタジオにカメラが戻る。

フラウヴィオ：この試合で興味深いこと  
がある。一つ目はアシスタントレフェ  
リーによって取り消されたゴール。しか  
し、本当に手でゴールしたのが反対側  
（モジ・ミリン側のエリア）にいたのに、  
見えたのか。こうしてVTRで確認すれ  
ば分かることだが。反対側にいたアシ  
スタントレフェリーに見えたはずがない。  
でも、ゴールの近くにいたアシスタント  
レフェリーが取り消しを訴えたのではな  
く、反対側にいたアシスタントレフェ

リーが取り消したというのが問題なんだ。  
現在のルールでは、レフェリーはテクノ  
ロジーを使うことは許されていないから  
ね。自分で見ていないにもかかわらず、近  
くのレポーターからVTRでの状況を聞いて、  
アシスタントレフェリーはレフェリーに  
ゴールの取り消しを伝えた。彼は自分で  
見たと、後でコメントしていたが、本当  
に見たのか？ これは許されることなの  
だろうか？

フェルナンド・ソレラ：大切なことは、  
間違ったゴールを取り消したことだ。

フラウヴィオ：ルールで禁止されている  
ように、テレビがレフェリーに情報を与  
えるというのはいけくないのではないか。

アヂウ：取り消せるものなら取り消した

らしい。今やテレビはゲームを審判して  
いるんだから。

ヴァンデルレイ・ノゲイラ：もし、私が  
アシスタントレフェリーで周囲から  
（VTRで見た結果）手だったことを伝  
え聞いたなら、やっぱり取り消すと思う。  
ダウモ：同じレフェリーで、昨年サント  
ス対コリンチャンスとの試合で、コリン  
チャンスのオフサイドを3回取らず、結  
局コリンチャンスが勝ったことがあった。  
それに比べて、この試合では、今度は正  
しいことをしたと思う。

シッコ：誰がアシスタントレフェリーに  
VTRでの事実を伝えたのか分からない  
が、彼があのゴールがハンドだったと  
知ったのなら取り消さないわけにいか  
ないだろう。エジムンドのあのゴールは、  
マラドーナの神の手ゴールと同じだが、

正しくないゴールだったのだから、取り  
消すのは当たり前だ。それがどんな風  
にその結論に至ったとしても、一番大切  
なことは、あのゴールは不正なゴールだ  
ったのだから取り消すことが正しかった。  
ヴァンデルレイの意見に賛成だ。

ミシェリ：アシスタントレフェリーは  
見ていなかったのに、ジャーナリストが情  
報を伝えたことでゲームを混乱させてし  
まった。

フラウヴィオ：私はヴァンデルレイの意  
見に全く反対だ。審判にテクノロジーを  
使うことには反対だ。ルールとして許可  
されていないのだからね。ジバはどう思  
う？

ジバ：取り消したのは正しい。  
フェルナンド・ソレラ：ダウモは正しい。  
フラウヴィオ：しかし、テレビを使うこ

とは許されていないんだ。  
ジバ：サッカーというのはレフェリーの  
ミスさえも、情熱なんだ。

（その後、みんなが自分の意見を言い合  
い、議論は混乱する）

フラウヴィオ：やり方に疑問はあるが、  
最終的に今日の試合でアシスタントレ  
フェリーがやったことは、不正のゴール  
を取り消し、ファウルをとってパルメイ  
ラスにPKを与えるという正しいことを  
やった。これは事実だ。

アヂウ：アシスタントレフェリーとい  
うのは、片時もすべてを見ているもので  
ない。ゴール前の押し合いの時に、  
ちょっと横を向いただけで見逃している  
こともあるのだ。ワールドカップでの  
ロッキ・ジュニオールもそうだった。

（次のゲストが到着し、CMに入る）